

弘前大学は、

男女共同参画の観点を踏まえて研究環境の

ダイバーシティを推進する目的から、

弘前大学理工農系博士後期課程

女性大学院生フェローシップを創設し、

理工農系博士後期課程の

女性大学院生に対して、

研究奨励費(生活費支援)と

研究費を支援します。

■選考方法

書類審査およびオンライン面談。学位取得後のキャリアプランと、他分野の人にも自身の研究を説明するコミュニケーション能力により審査されます。

■弘前大学理農女性フェローの義務

弘前大学理農女性フェローは、本学が定める研究倫理教育を履修したうえで、研究計画を踏まえた研究活動を実施するとともに、学位取得後の明確なキャリア形成のために、次の事項を履行する義務を負います。義務の履行状況が不十分と認められる場合には、研究奨励費および研究費の配分が中止されます。(詳細は、採択者に別途案内されます。)

- ① 研究計画を踏まえた研究活動の実施
- ② メンター(指導教員)との定期的な面談
- ③ 大学が実施する研究力向上・キャリア形成支援等に関する企画(各種講習会等)への参加
- ④ 年度毎の研究進捗報告書の提出
- ⑤ 関連する各種調査への協力

■応募方法

下記URLから応募フォームに必要な事項を入力し、提出してください。https://forms.gle/prcWdnhKFJdJfXGiS9

令和6年3月21日(木)正午

■締切

■募集人数
理工学研究科博士後期課程 連合農学研究科(弘前大学配属) 1~3年次の女性大学院生 計3名

■応募資格

- 次の①~④すべてを満たす者
- ① 令和6年4月1日現在で弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程、岩手大学連合農学研究科(弘前大学配属)の1~3年次に在籍する女性大学院生。(予定を含む。ただし、標準修業年限を超えて在籍している者および休学者を除く。)
 - ② 日本学術振興会の特別研究員や、弘前大学次世代研究者挑戦的研究プログラムにおける「弘前大学SPRINGのスカラシップ研究学生」でないこと。(弘前大学SPRINGのスカラシップ研究学生への応募と重複して本フェローシップに応募することは妨げられません。)
 - ③ 国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生ではないこと。
 - ④ 本取組の趣旨を理解し、理農女性フェローの義務を果たすことを確認できる者。

■支援額

支援額は、研究奨励費(生活費支援)と研究費からなります。

- ① 研究奨励費…月10万円
- ② 研究費…年額20万円

■支援期間

研究奨励費・研究費の支援期間は、原則として支援決定後から大学院に在籍する期間(標準修業年限内に限る)とします。

女性理農フェロー募集

令和6年度
弘前大学

詳細は、弘前大学男女共同参画推進室ウェブサイト
(<https://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/>)
に掲載の公募要項をご確認ください。

[お問い合わせ]

弘前大学男女共同参画推進室男女共同参画推進室(総合教育棟1階自学・自修室向かい 開室時間/平日 9:00~15:30)
jm3888@hirosaki-u.ac.jp Tel.0172-39-3888

